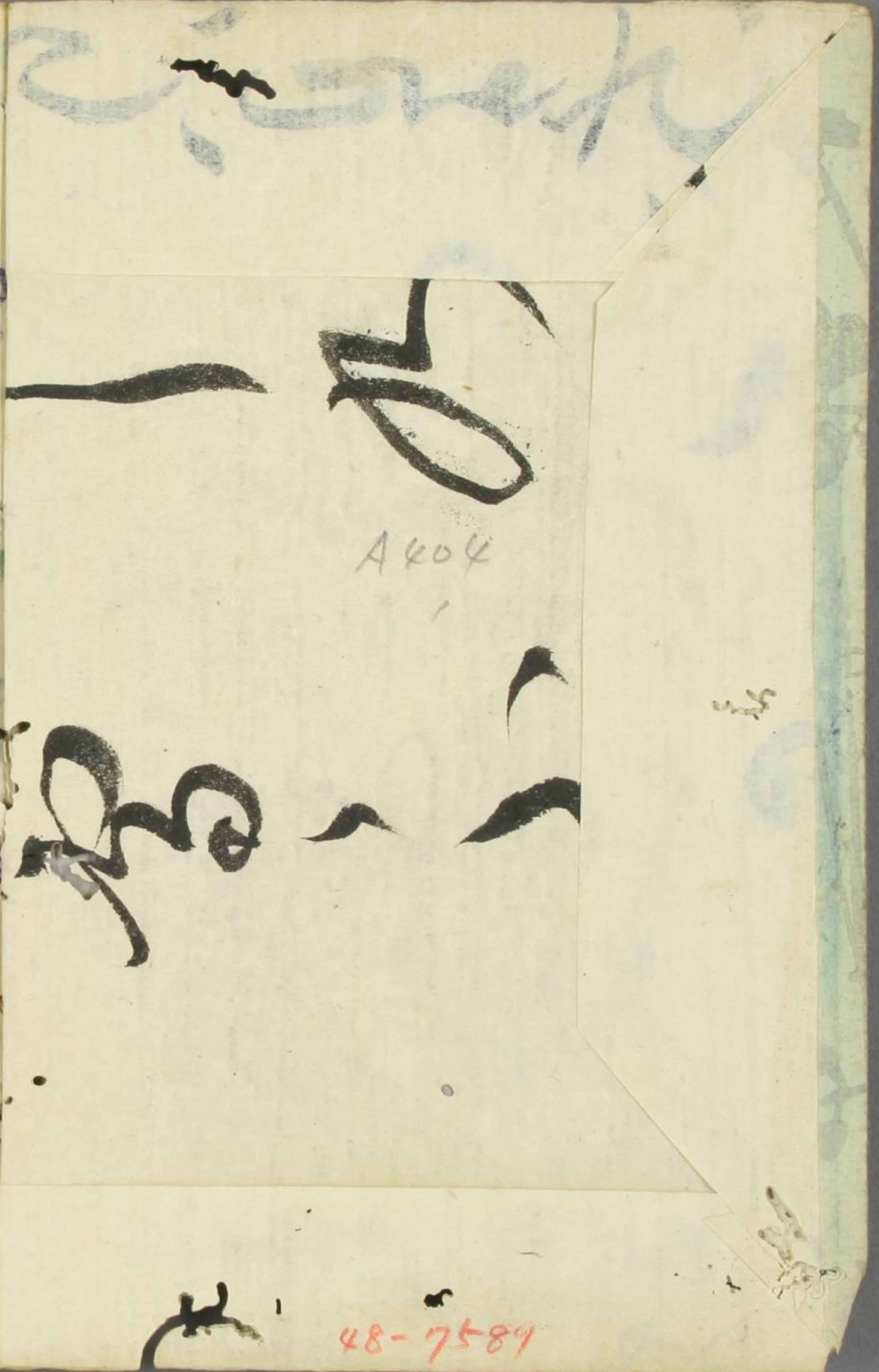


今  
 朝の  
 盃  
 之持  
 奏  
 へん  
 周船  
 三ッ  
 山  
 有人  
 補  
 組





壬申 春



A404

48-7584

三遊亭圓朝作  
山々亭有人綴  
錦朝樓芳虎画

青盛堂壽梓

初編下



初編上

壬申 春

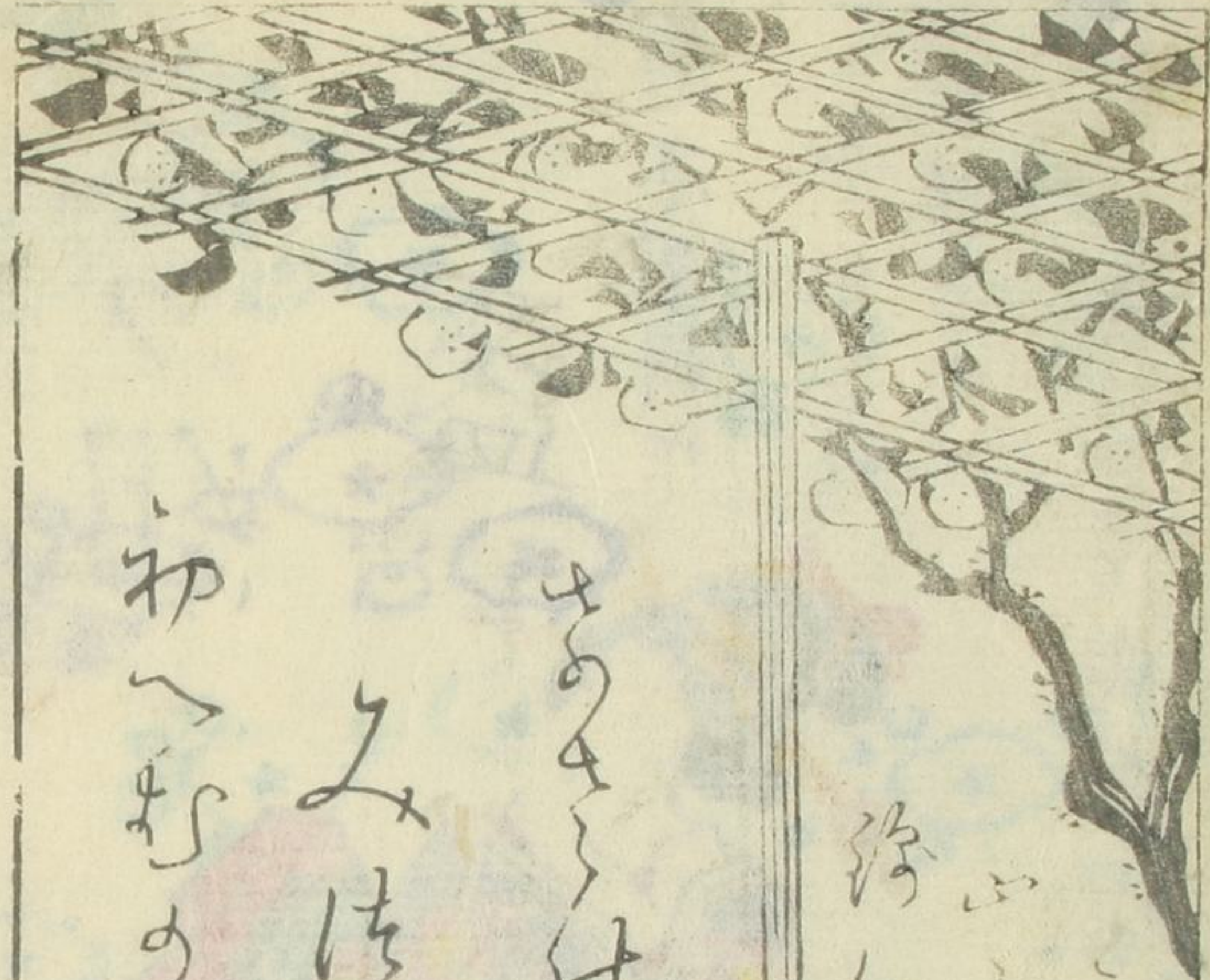
春  
日  
初  
編  
上

三  
遊  
亭  
圓  
朝  
作

世に一新の形勢を呈せしや。義政好むは古茶器也。結句賞美  
 新物も直打を譲り流行變化されば劇場も近松出雲が  
 老舗も經え新狂言が御意のみかまふや大入の賣切札を  
 撰まなくとも業の賢き三遊亭此理とあるものなり。昔癖の  
 舊を癢し自作も落とさるぐの噂高座の口写を例の合巻  
 小翻終一合調ハ輕し筆重し。意何れも詞をたゞ  
 彼業平が歌ふ似ねど春やむつし乃此春の新版の  
 魁小梅に因の櫻木一先速疾く梓にさるん

明治五申春

山々亭有人記



こねるる日記  
 後新橋より序を

そのまゝに数

よはるるさるる

初むむの上かき吉せん



三月五日



三日月



金森家の  
大野の  
物兵衛  
高邦

三日月

三



金森家の  
藤原  
朝長  
少刑部  
稲垣小左門  
正信

三日月









の巻  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ

あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ

あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ



あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ

あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ

あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ

あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ  
あつこ



三組盆初



三組盆初





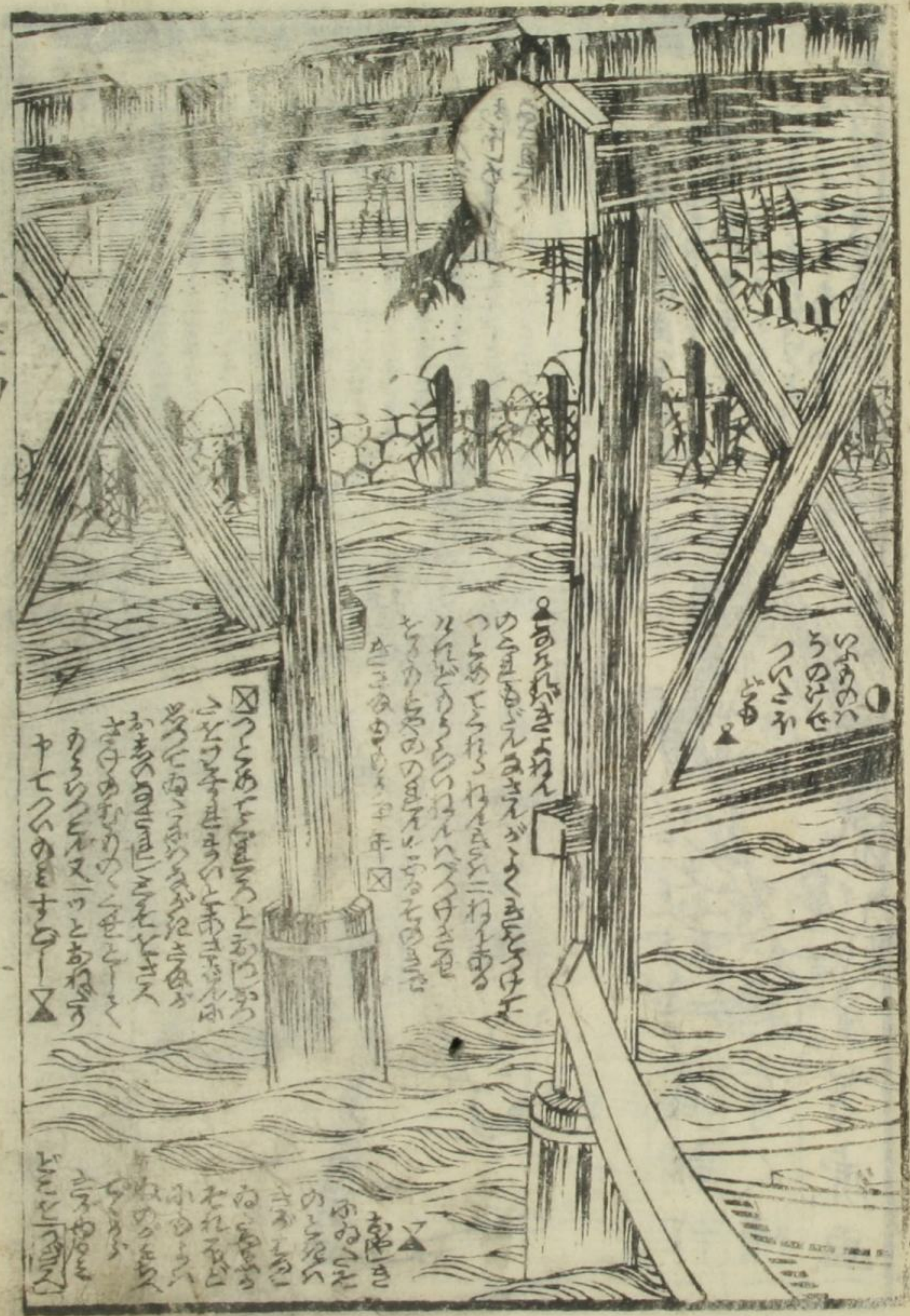
二五八  
 此の如くは...  
 竹の葉...  
 風の音...  
 水の流れ...  
 人の心...  
 世の事...  
 夢の如く...  
 醒めの時...  
 涙の味...  
 笑の聲...  
 愛の光...  
 恨の毒...  
 死の影...  
 生の光...  
 命の尊...  
 魂の清...  
 神の威...  
 佛の徳...  
 法の華...  
 戒の綱...  
 定の礎...  
 慧の鏡...  
 忍の力...  
 禪の境...  
 空の性...  
 妙の旨...  
 不可説...  
 不可説...

此の如くは...  
 竹の葉...  
 風の音...  
 水の流れ...  
 人の心...  
 世の事...  
 夢の如く...  
 醒めの時...  
 涙の味...  
 笑の聲...  
 愛の光...  
 恨の毒...  
 死の影...  
 生の光...  
 命の尊...  
 魂の清...  
 神の威...  
 佛の徳...  
 法の華...  
 戒の綱...  
 定の礎...  
 慧の鏡...  
 忍の力...  
 禪の境...  
 空の性...  
 妙の旨...  
 不可説...  
 不可説...



二五九  
 此の如くは...  
 竹の葉...  
 風の音...  
 水の流れ...  
 人の心...  
 世の事...  
 夢の如く...  
 醒めの時...  
 涙の味...  
 笑の聲...  
 愛の光...  
 恨の毒...  
 死の影...  
 生の光...  
 命の尊...  
 魂の清...  
 神の威...  
 佛の徳...  
 法の華...  
 戒の綱...  
 定の礎...  
 慧の鏡...  
 忍の力...  
 禪の境...  
 空の性...  
 妙の旨...  
 不可説...  
 不可説...

此の如くは...  
 竹の葉...  
 風の音...  
 水の流れ...  
 人の心...  
 世の事...  
 夢の如く...  
 醒めの時...  
 涙の味...  
 笑の聲...  
 愛の光...  
 恨の毒...  
 死の影...  
 生の光...  
 命の尊...  
 魂の清...  
 神の威...  
 佛の徳...  
 法の華...  
 戒の綱...  
 定の礎...  
 慧の鏡...  
 忍の力...  
 禪の境...  
 空の性...  
 妙の旨...  
 不可説...  
 不可説...





三絶之五神  
此の神は、  
山、真、有人、補、綴、  
錦、朝、楼、芳、虎、画、  
歌、川、周、重、画、  
孟、齋、芳、虎、画、  
作、  
假、名、垣、魯、文、作、  
孟、斎、芳、虎、画、  
作、  
圓、朝、作、  
有人、補、  
芳、虎、画、  
下の巻

松飾徳若譚

五編 假名垣魯文作  
六編 孟斎芳虎画  
七編

今朝春二組盃

初編 山、真、有人、補、綴  
二編 三遊亭圓朝作話  
三編 錦朝楼芳虎画

いふは即要

初編 山、真、有人、作  
十編 歌川周重画

繪本太豊記

初編 孟齋芳虎画作  
二編  
三編

地本問屋 西國廣小路 加賀屋吉兵衛板

三四五

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

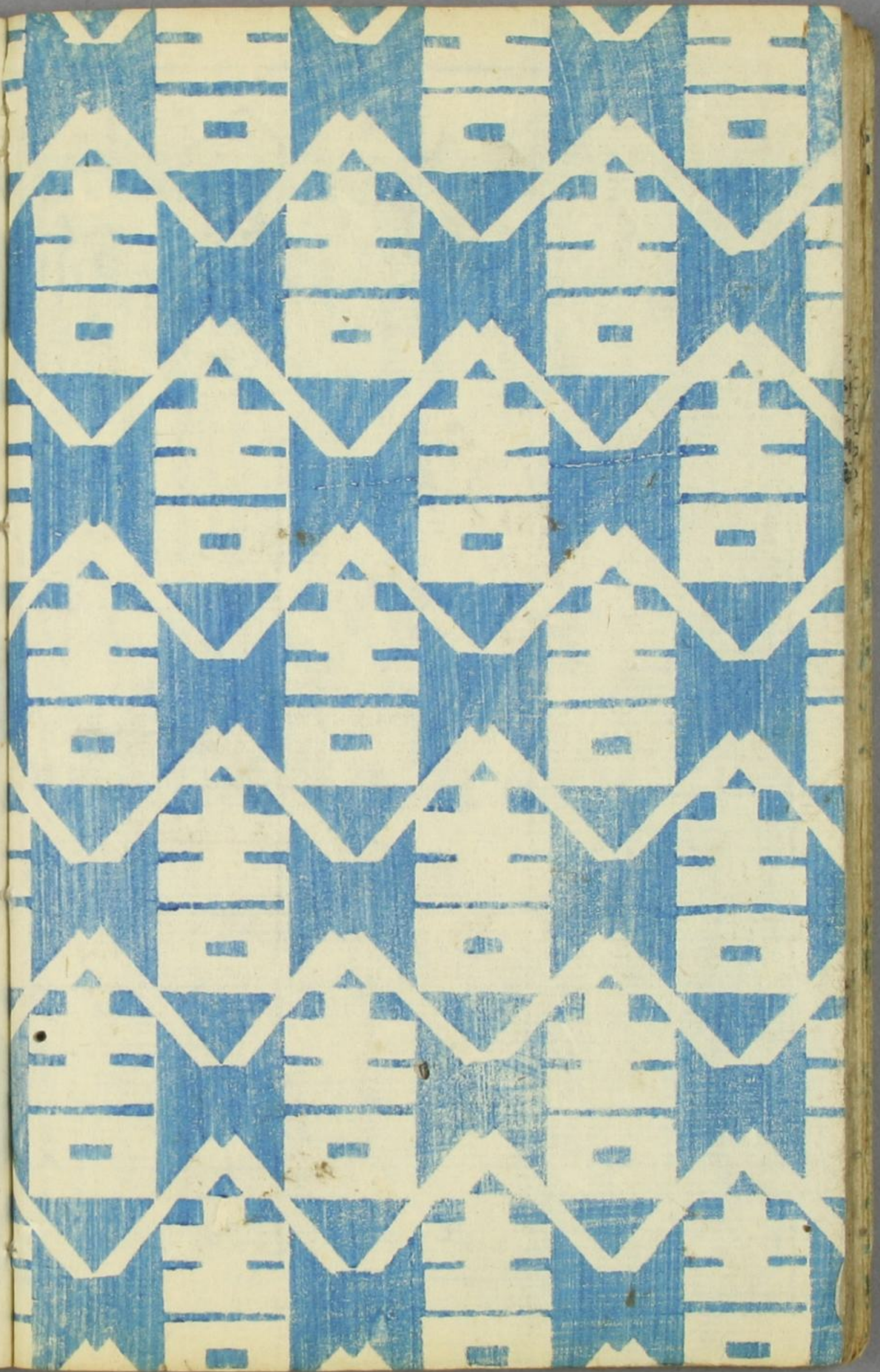
~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

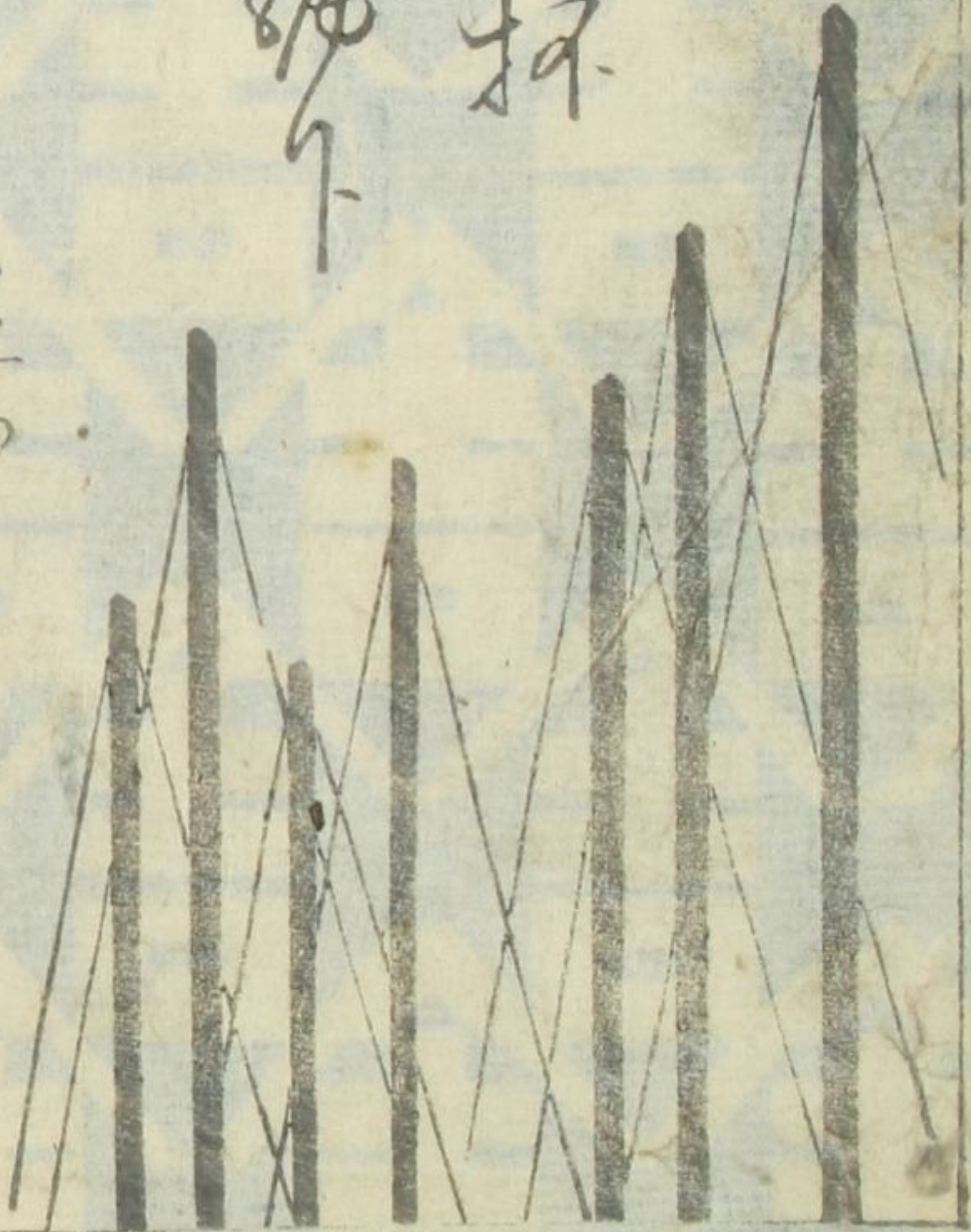
~~~~~





系報  
 多入補  
 芳志志

壬申  
 青雲又序









Handwritten Japanese text in vertical columns, likely a scene description or dialogue. The text is written in a cursive style.



Handwritten Japanese text in vertical columns at the top of the illustration, possibly a scene description or dialogue.

Handwritten Japanese text in vertical columns at the bottom of the illustration, possibly a scene description or dialogue.

Handwritten text in a cursive script, likely a form of shorthand or a specific dialect, located at the top of the right page.



Handwritten text in a cursive script, located at the top of the left page.



Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the left page.







Vertical Japanese text in the upper left corner, likely a title or introductory text for the scene.

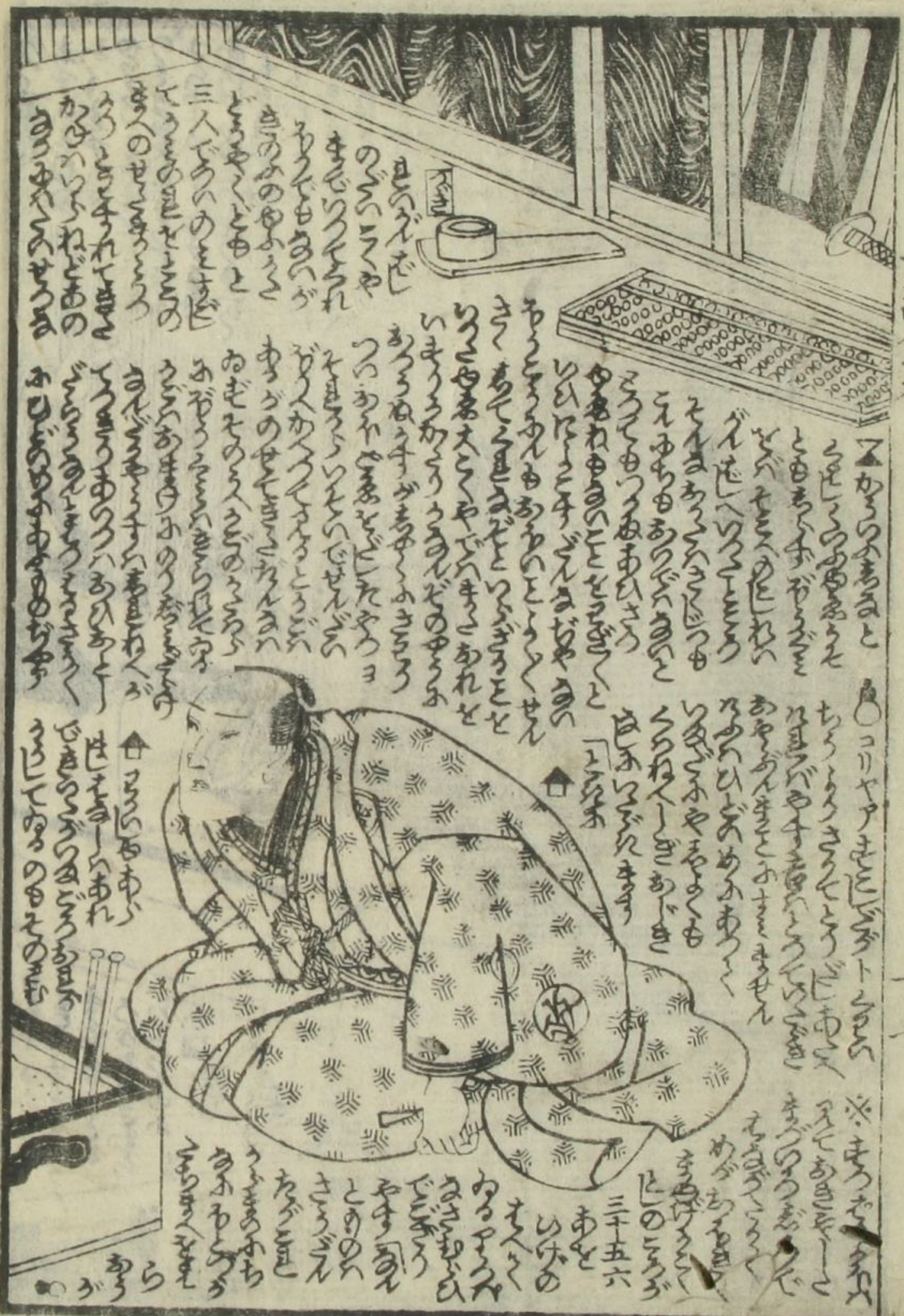
Vertical Japanese text in the lower left corner, possibly a dialogue or commentary.



Vertical Japanese text in the upper right corner, likely a title or introductory text for the scene.

Vertical Japanese text in the lower right corner, possibly a dialogue or commentary.

Small vertical text on the right edge of the page, possibly a page number or reference.





三日月五夜

あはれいし  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま

あはれいし  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま

あはれいし  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま

あはれいし  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま

あはれいし  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま

あはれいし  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま



あはれいし  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま

あはれいし  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま

あはれいし  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま

あはれいし  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま

あはれいし  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま

あはれいし  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま  
うらやま

三日月五夜

十九





あちやま  
れりもあか  
さのいふ  
のせたり  
るかま

高田のあま草子

あまのあまのあまのあまの  
あまのあまのあまのあまの  
あまのあまのあまのあまの  
あまのあまのあまのあまの

あまのあまのあまのあまの  
あまのあまのあまのあまの  
あまのあまのあまのあまの

本文  
えりの  
あまの

三  
月  
廿  
五  
日



紀伊國屋伊之助

あまのあまのあまのあまの  
あまのあまのあまのあまの  
あまのあまのあまのあまの  
あまのあまのあまのあまの

あまのあまのあまのあまの  
あまのあまのあまのあまの  
あまのあまのあまのあまの  
あまのあまのあまのあまの

三  
月  
廿  
五  
日

あまのふくしり... (numerous vertical text columns)  
 Oshichiwa... (circular stamp)  
 大野天野... (bottom right text)

補西國奇談  
 廿編 為永春  
 廿編 孟齋芳

緑娘白浪  
 九編 假名垣魯  
 十編 錦朝樓芳

川月と梅若  
 五編 柳馬山  
 六編 孟齋芳

あまのふくしり  
 廿編

010190518812

